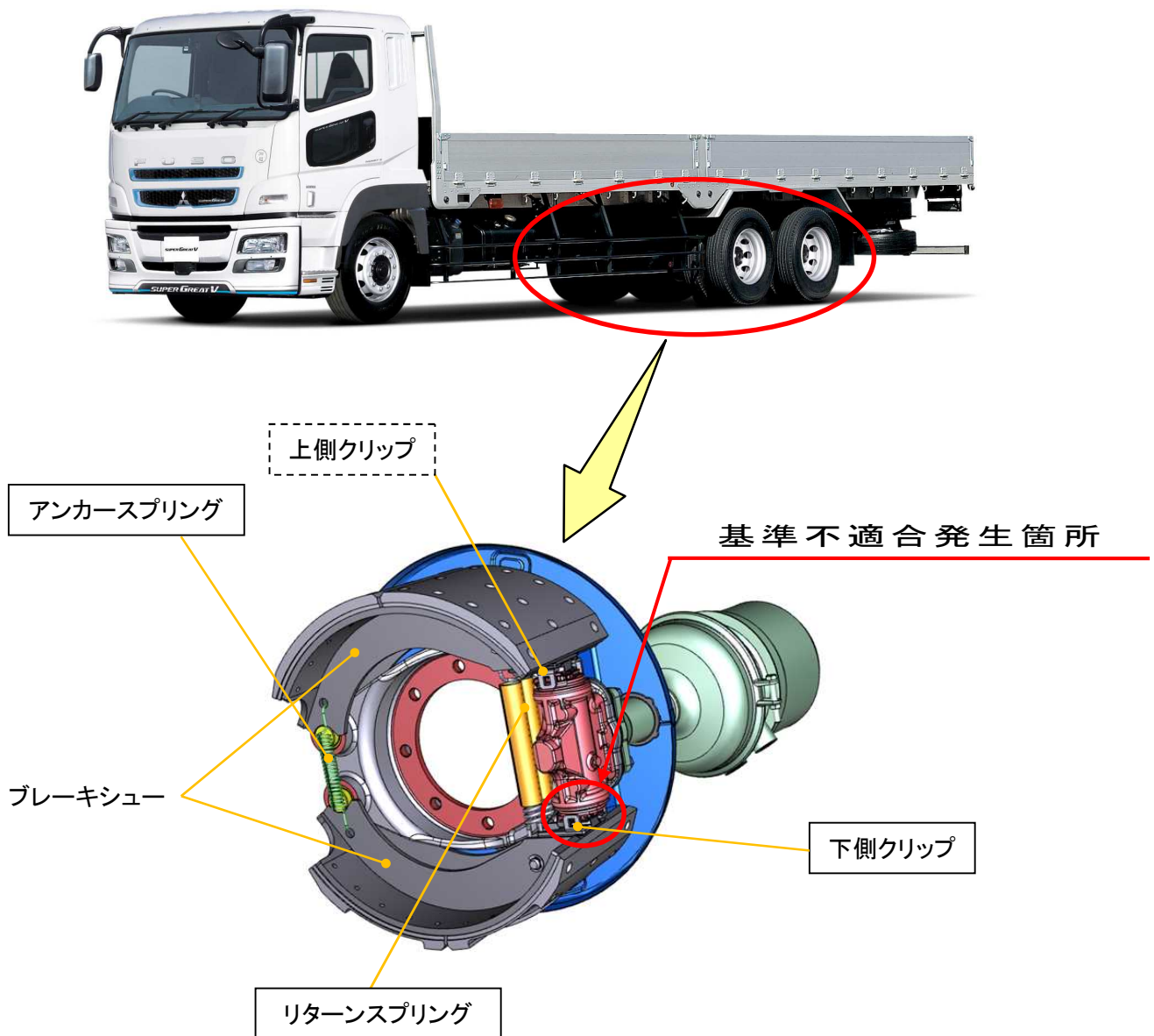


改善箇所説明図



エアサスペンションを装着した大型トラック・バスにおいて、リヤブレーキシューを固定しているスプリングの設定が不適切なため、走行時の振動入力によって当該シューが振動してクリップ（シュークリアランスを調整するアジャスターを保持している部品）を叩き、クリップが変形又は破損することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シュークリアランスが増大し、最悪の場合、リヤブレーキの制動力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、暫定措置として、リヤブレーキシューを固定しているスプリングを対策品に、車両下側のクリップを新品に交換する。なお、上側クリップについては、変形・破損が認められた場合は新品に交換する。

なお、対策が決定次第、恒久対策を実施する。

注： は交換する部品を、 は変形・破損が認められた場合に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、左側ドアリヤピラー部に「HD220」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。